

アルヴァーダの08 メス・鹿毛 2008年3月2日生

全40口 ●1口50万円 (総額2,000万円)

生産 社台ファーム 繋養 社台ファーム



アグネスタキオン 栗 1998	*サンデーサイレンス Sunday Silence 青鹿 1986	Halo	Hail to Reason
		Wishing Well	Cosmah
			Understanding
			Mountain Flower
	アグネスフローラ 鹿 1987	*ロイヤルスキー	Raja Baba
		アグネスレディー	Coz o'Nijinsky
			*リマンド
			イコマエイカン
*アルヴァーダ Arvada 黒鹿 2000	エルナンド Hernando 鹿 1990	Niniski	Nijinsky
		Whakilyric	Virginia Hills
			Miswaki
			*リズム
	レイリンディ Lalindi 鹿 1991	Cadeaux Genereux	Young Generation
		Soemba	Smarten Up
			General Assembly
			Seven Seas(7)

ポイント

POINT

現時点ではまだ馬体にメリハリがなく、成長途上の感は否めません。父譲りのボリュームある上半身の筋肉に対して、首差しは細めで頼りなさも残りますが、これは半姉にも見られた成長過程のもので心配はありません。動かすと蹄の返りが強くて後肢の踏み込みも深く、前肢もよく伸びます。この動きの良さはいわゆる「背中の良い馬」のそれで、立ち姿よりも動かしてこそ本馬の運動能力の高さが実感できます。クラシックディスタンスに対応できる血統構成ですので、適鞍が多く組まれる時期のデビューから父譲りの万能性を発揮して、タフにそして勝負強く勝ち進んでいく姿を予想しています。